

「自助」「共助」「協働」で災害に強いまちづくりをめざそう！

岸根町町内会自主防災だより（第 42 号）

2026 年（令和 8 年） 2 月 自主防災部発行

2月7、8日、横浜に久しぶりの雪が降りました。乾燥した日々が続いていましたが、いくらか過ごしやすくなりました。

全国各地では、山林火災や住宅火災が多く発生しています。

くれぐれも**火災が起きないように、起さないように、注意**をしましょう。岸根地区は、道路が狭隘で、また坂道なども多くひとたび火災が発生しますと、消火困難となることが予測されます。

大切な生命、財産を守るため、今回は、火災原因が一番である**「放火対策」**について考えてみましょう。

1 建物など周囲の整理・整頓

○自宅建物周囲やマンション共用部には、可燃物（ダンボール、新聞等雑誌）などの放置をしないこと。



2 ゴミ置場は、常に清潔にしておきましょう！

○ゴミ収集日の午前中に、決められたゴミを出すようルールを守りましょう。指定以外の物は、収集しません。

○前日の夜に出す人を見かけます。放火の危険がありますので、絶対に出すことは止めて下さい。からすがゴミを食い散らかします。

○粗大ごみは、指定日に、必ずシールを貼り、定められた場所に出しましょう。

横浜市 粗大ごみインターネット受付

○一部、インターネット受付を行っていない項目があります。品目一覧に出したい品目が見当たらないときは、**粗大ごみ受付センター（固定電話：0570-200-530）携帯電話：045-330-3953）**に電話でお申し込みください。※横浜市ホームページより